住まいのかわら版

キッチン家電のお手入れをしましょう

日々、働いてくれるキッチン家電たちの一般的なお手入れの方法をご紹介します。ぜひ参考にしてみてくださいね。



皆さまに暮らしと住まいを快適にするためのちょっと役立つ情報をお届けいたします。今回のテーマは「キッチン家電のお手入れ」です。家事を助けてくれる頼りになる存在！ときどきお手入れをして、大切に使いたいですね。

食洗機をお手入れしましょう！

●**食洗機全般**…日頃のお手入れは、カゴを取り外し、残さいフィルターを古い歯ブラシなどで水洗いしましょう。洗う食器は、油汚れやコゲ、料理のこびりつきをあらかじめ取ってから食洗機に入れることをおすすめします。また、ゴマやふりかけも再付着のおそれがあるので、取りましょう。操作パネルも、汚れると操作に支障が出る場合があるので、まめに水拭きをしましょう。

・**ビルトイン型**…月1回程度のお手入れは、回転ノズル、センターノズルを取り外して水洗いを。取り外し・取り付け方は取扱説明書を見てくださいね。



魚の骨やつまようじなど、細かいモノも必ず取りましょう。中に入ると、故障のおそれがあります。

庫内や縁は、水気を固く絞った布で丁寧に拭きましょう。全体を洗いたい場合は、専用クリーナーの使用や庫内洗浄モードで洗いましょう。

・**卓上型**…ドアのパッキンの掃除が大切です。カゴを取り出し、水気を固く絞った柔らかい布でパッキンやパッキンが当たる面、ドアの縁汚れを拭き取ります。ドアの左右奥のすき間に入った残さいは、綿棒などで取りましょう。

月1回程度のお手入れは、通常の洗剤目安量の2倍の食洗機用洗剤を入れ、お手入れコースなどで空運転することをおすすめします。

日々使う家電だからこそキレイを保ちましょう♪

●**炊飯器**…内釜はもちろん、内ぶたも毎回洗うことで、清潔に使うことができます。ふたの外側や蒸気口は、水気を固く絞った柔らかい布やキッチンペーパーで拭きましょう。蒸気口キャップなどがあれば、取り外して水洗いを。内部にセンサーがあれば、水気を固く絞った柔らかい布で拭き、ご飯粒など異物が詰まっていたら、綿棒などで取り除きましょう。

●**電子レンジ**…庫内やドアの内側は、蒸気と重曹やクエン酸の力で落とします。

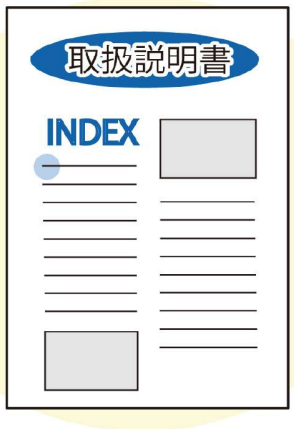
コゲや汚れは、耐熱性のコップ1杯の水に重曹大さじ1を混ぜ、レンジで3～5分加熱し、扉を閉めたまま20分程放置。その後、ふきんなどをコップに残った重曹水をつけてしぼり、庫内の汚れを拭き、仕上げの水拭き、乾拭きをします。重曹は消臭にも効果的です。

水あか汚れの場合は、耐熱性のコップ1杯の水にクエン酸大さじ1を混ぜて加熱し、20分程度放置。その後は、重曹&水と同じ要領でお手入れをします。

電子レンジ本体もときどき拭いて、ホコリなどから守りましょう。そのほか、本体とドアの接合部分のすき間に食べ物のカスがたまったり、本体横などにある熱を逃がす穴にホコリがたまったりするので、気がついたときに綿棒などで取ることをおすすめします。



本体のふたの内側も、残った水分などが。毎回布やキッチンペーパーなどで拭くと、衛生的に使えます。



お手入れする際は、その家電の取扱説明書を必ず見てから行いましょう！

裏面にも役立つ情報が満載！

頭の体操 間違いさがしゲーム

上下のイラストで違うところが５箇所あります。
さぁ！チャレンジしてみてね！



答えは裏面をみてね！

26年11月号

Aoki

＜発行＞
アオキ株式会社
石岡市杉並1-7-16
TEL.0299-22-2226

イマドキTopics

今話題のHOTなニュースをご紹介します！

01 フィギュアスケート・ペアとアイスダンスの違い

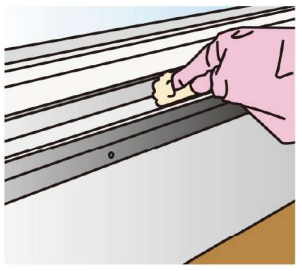


2026 年 2 月、冬季オリンピックで大盛り上がりだったフィギュアスケートですが、近年はシングルだけでなくペア競技も人気が高まっていますね。ペア競技には、フィギュアスケート・ペア（以下ペア）とアイスダンスがありますが、その違いをご存知ですか？ ペアはシングルと同様、ショートプログラムとフリースケーティングで競う一方、アイスダンスはリズムダンス、フリーダンスで競います。ペアではジャンプやアクロバティックな技など、ダイナミックな演技が印象的ですが、アイスダンスは１回転を超えるジャンプや、アクロバティックな技は禁止されているとか。また、腕２本分以上離れることも禁止。アイスダンスは芸術性の高さを競う、氷上の社交ダンスのようなもの。2つの違いを知って観ると、もっと楽しめそうですね。

02 退蔵品とは？

2026 年は、大雨による大変な災害が各地で起こりました。そのなかで注目されたのが「退蔵品」。使用せず、しまい込み、溜め込まれて蓄積されていくモノのことを言います。「いつか使うかも…」「捨てるのがもったいない」などの理由でとって置くことが多いそうです。その一例として、本棚やベッド、タンスなどの家具。テレビ、扇風機、こたつなどの電化製品。ほかに寝具や､自転車､ゴルフバッグなど、大きなモノもそれにあたります。大きなモノは、処分が大変でつい置きっぱなしになることも。また、退蔵品があっても普段の暮らしで困ることは少ないでしょう。しかし、災害時になると、それらが時には凶器になり、災害ゴミになるという側面があります。災害で心身共に辛いとき､家の中に元々不要だった家具や大きなモノが散乱すると、さらに気持ちをすり減らしてしまうかもしれません。普段から、退蔵品を処分することで、心や暮らしが軽くなり、災害ゴミを減らすことにつながります。

03 ボディタオルを再利用



ナイロンなどでつくられたシャリ感のあるボディタオル。ハリやコシがなく、泡立ちや肌触りが悪くなって替え時が来たら、ぜひ再利用しましょう。ボディタオルは、水切れが良く、凹凸があり、もともと肌に使うモノなので､お掃除に最適！ 使うポイントは、軽い力で行うこと。優しい素材とはいえ、強くこすると掃除する場所を傷めてしまうおそれがあるのでNG です。浴室やキッチンの水栓の溝にあてて左右に引っ張り合うと､汚れを落とせます。サッシのレールの汚れ取りにも便利。小さく切ったボディタオルを水に濡らし、軽くすべらせるとホコリをからめとってくれます。適当な大きさに切ったボディタオルを割り箸に巻きつけ、輪ゴムで固定すると、すき間のホコリ取りにも使えます。小さく切ってストックしておくと、すぐに掃除に使えておすすめです。



いつもお世話になっております。
朝晩の冷え込みが増し、温かい飲み物が恋しい季節になりましたね。冬が近づくと気になるのが、窓の結露。
実は、結露は室内と屋外の温度差や湿度が大きく関係しています。
こまめな換気や湿度の調整に加え、窓の断熱性を高めることも対策のひとつです。
年末の大掃除が忙しくなる前に、少しずつ住まいのお手入れを始めてみるのもいいですね。

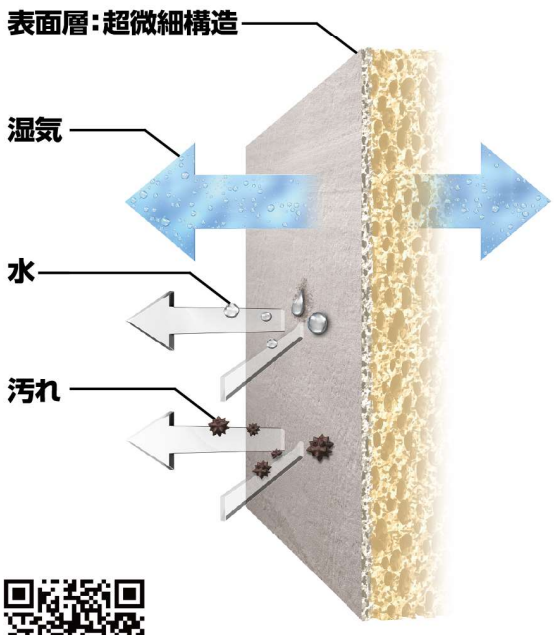
快適！便利！おすすめリフォーム商品情報

洗練されたデザインで、機能性も充実のおすすめリフォーム商品をご案内いたします。

LIXIL

エコカラットプラス

湿気は通すが､水や汚れはほぼ通さない。
独自のテクノロジーで実現した機能建材。それがエコカラットプラス。

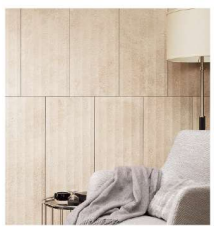


詳しくは
LIXILウェブサイトで

空気まで美しくする、エコカラットプラスの４つの機能。

- POINT 01 HUMIDITY CONTROL：湿度がちょうどいい、という贅沢。
- POINT 02 LESS ODOR：においが気にならない、という快適。
- POINT 03 TOXIC REDUCTION：有害物質から守ってあげる、という安心。
- POINT 04 WATER PROOF：キレイがつづく､という満足。

バリエーション ※下記は商品ラインアップの一部になります。


ソイルクラフト


コットアルテ


マジェスティックスレート


サンティエ


リブスレート


シングレース

※写真は実際の色と異なる場合がございます。現物またはサンプルなどにてご確認ください。

写真・記事：株式会社 LIXIL

間違いさがし答え：①お父さんの腕 ②タンス ③積み木 ④女の子のぬいぐるみ ⑤枕元のライト

ご相談・お問い合わせはこちらまで